第6回 HTML5入門

今回の演習の目的は次の通りである。

- HTML5 におけるフォームデータの種類とその処理方法を理解する。
- フォームデータの変化に対応したイベントの発生時期を理解する。
- CSS セレクタの理解する。
- JavaScript からフォーム要素を構成する方法を学ぶ。
- HTML5で導入されたインライン SVG を理解し、SVG 上で発生したイベントデータと HTML のフォーム要素とでデータの交換を行う。

課題に(必須)と書かれたものを最低行うこと。それ以外の課題はいくつか選択してよい。

課題 1 (入力データの種類) 演習のビデオ1を見て次の問いに答えよ。

1. (必須) ユーザが入力できる要素の特徴と使い方に関しての注意を次の表にまとめよ。

名称	データの種類	特徴と注意点

- 2. (必須) それぞれの入力要素で発生するイベントの種類と順番について報告しさい
- 3. ビデオ内の HTML 文書でパスワードのところに何かを入力した後、開発者ツールの「Elements」を開き、パスワード入力の type 属性値を text に変えるとどうなるかを報告しなさい。

課題 2 (CSS セレクタと HTML 要素の追加) 演習のビデオ 2 を見て次の問いに答えよ。

- 1. (**必須)** ビデオ1のサンプルの HTML 文書に対して、「押してね」のボタンをクリックしたとき、ボタン以外の入力要素の値をコンソールに出力するようにせよ。
- 2. (必須) 次のメソッドを querySelector() または querySelectorAll() で書き直せ。必要に応じて All を補うこと

getElementsByTagName("foo")	querySelector	("	")
getElementById("foo")	querySelector	("	")
getElementsByClassName("foo")	querySelector	("	")
getElementsByName("foo")	querySelector	("	")

3. (**必須**) 連番が設定できるメニューを作成する関数を作成せよ。それを用いて3つのメニューを並べて年、月、日が指定できるものを作成せよ。日付はどの月でも31日まであってよい。

課題 3 (SVG と HTML の間でデータを交換する) 演習のビデオ3を見て次の問いに答えよ。

- 1. (必須) サンプルで選択できる色を追加しなさい。
- 2. 次のことを確かめる。
 - (必須)HTML 内の表題の部分のフォントの大きさ (.display の font-size) を変えて から再起動してもクリックの位置と値が一致している
 - (**必須**) 画面を表示した後、ブラウザの横幅を変えて表題部分の行数が増えるとクリック した位置と円の移動位置が一致しない。
 - 上記の不具合が起きる理由を説明し、それを直す。 不具合の理由:
- 3. SVG 内に図形を追加し、HTML 内に図形を選択するプルダウンメニューまたはラジオボタンを置き、クリックしたとき選択された図形が移動するようにせよ。

情報メディア専門ユニットI(演習)

第6回(5/30)ノートの内容

項目の最後の文字は次に示す項目の評価である。 \mathbf{y} (プログラム等のリスト)、説 (プログラム説明が手書きまたは印刷である)、 \mathbf{z} (結果のキャプチャ画面)、 \mathbf{z} (考察が手書きまたは印刷である)を意味し、次の記号で評価を示す。 \mathbf{z} (不備またはない)、 \mathbf{z} (もう一息)、 \mathbf{z} (良い)、 \mathbf{z} (大変良い)

評価 項目	優れている	標準的	改良の余地あり
課題 1-1 (10%)	□ユーザ入力の要素の特徴と 使い方の注意が十分に記入 されている。 説 考	□ユーザ入力の要素の特徴と 使い方の注意の一部に不備 がある。 説 考	□ユーザ入力の要素の特徴と 使い方の注意に不備がある。 説 考 □すべての種類に対して記入 がない。説 考
課題 1-2 (10%)	□発生する入力イベントの種 類とその順番をコンソール のキャプチャ画面で示して いる。 リ 説 図 考	□発生する入力イベントの種 類とその順番をコンソール のキャプチャ画面で示して いるが中の文字が読みにく い。 リ 説 図 考	□発生する入力イベントの種 類と順番についてコンソー ルのキャプチャ画面で示し ていないか、中の文字が読 めない。 リ 説 図 考
課題 1-3 (10%)	□パスワード入力の要素の type 属性値を text に直し た結果が正しく行われてい て、その証拠画面のキャプ チャがある。 図 考	□パスワード入力の要素の type 属性値を text に直し た結果について文字の入力 が行われているが、その操 作の前後の画面のいずれか がない。 図 考	□パスワード入力の要素の type 属性値を text に直し た結果について文字の入力 が行われていないので意図 した結果が得られていない。 または行っていない。図 考
課題 2-1 (10%)	□サンプルの HTML 文書で、「押してね」のボタンをクリックしたとき、ボタン以外の入力要素の値をすべてコンソールに出力している。 リ説図考 □キャプチャ画面内の文字が十分読める。図	□サンプルの HTML 文書で、「押してね」のボタンをクリックしたとき、ボタン以外の入力要素の値の一部がコンソールに出力されていない。 リ 説 図 考 □コンソール画面のキャプチャ内の文字が読みにくい。図	□サンプルの HTML 文書で、「押してね」のボタンをクリックしたとき、ボタン以外の入力要素の値のほとんどがコンソールに出力されていない。 リ 説 図 考□コンソール画面のキャプチャ内の文字が判別不能である。 図
課題 2-2 (15%)	□querySelector() または querySelectorAll() を 用いて getElementsByTagName() などの置き換えの表が正し い。説 考	□querySelector() または querySelectorAll() を 用いて getElementsByTagName() などの置き換えの表が一部 間違っている。 説 考	□querySelector() または querySelectorAll() を 用いて getElementsByTagName() などの置き換えの表が半分 以上間違っている。 説 考
課題 2-3 (15%)	□連番が設定できるメニューを作成する関数を作成して、年、月、日が指定できるものを作成している。 リ 説図 考 □定義した関数の引数リストが適切である。リ 説 図 考	□連番が設定できるメニューを作成する関数を作成して、年、月、日が指定できるものを作成している。定義された関数が複数ある。 リ 説 図 考 □定義した関数の引数リストが一部適切でない。実行結果が正しいことを示すキャプチャ画面が一部足りない。 リ 説 図 考	□連番が設定できるメニューを作成する関数を作成していない。年、月、日が指定できるものを作成せずに複数で実現している。 リ 説図 考 □定義した関数の引数リストが適切でない。メニューを開いているキャプチャー面がほとんどない。 リ 説図 考

評価 項目	優れている	標準的	改良の余地あり
課題 3-1 (10%)	□サンプルで選択できる色の 追加がオブジェクトリテラ ルに追加することでなされ ている。 リ 説 図 考	□サンプルで選択できる色の 追加が HTML 内に直接書 いて実現している。 リ 説 図 考	□サンプルで選択できる 色の追加がされているが JavaScript 内の対応が不 十分。 リ 説 図 考
課題 3-2 (15%)	□HTML内の表題の部分のフォントには (.display の font-size) を (.display の font-size) を (.display の font-size) を 説 図 位とし、変えた 別 の の の の の の の り り り り り り り か ある。 リ り り り して り り か る。 ウ か る。 ヴ が の 者 を を え て が か の で の る。 ヴ が の 者 で で 数 置 い い ー な の る い し で か り か り し な っ か と し い こ と な コ の る い り の り け い と な コ の る い り の り に よ 考 で で な が に し と な っ の る 。 説 的 明 修 を 者 に 見 を で と し で で 数 る。 で で を を を を と の の ら は り 言 リ で を を を ま に 見 ま に 見 ま に 見 者	□HTML内の表語(.display の形分のフォントの大きさ(.display の font-size)をある。 リイントの大きさ(.で変えた リア・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	□HTML内の表題ののでははいれた。 はは playの font-size)を変えたかっている。 説図 考 の図になったの図になった。 説の図になっての図になっての図にない。 説のの型にない。 説のの型を値がった。 はでは、一方のではでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方がでののののでは、一方がでのののののののののののののののののののののののののののののののののののの
課題 3-3 (10%)	□SVG内に十分な図形を追加し、HTML内に図形を選択するプルダウンメニュ置きたはラジオボタンを置択ったはラジオボタンを選択うた図形が移動するようにしている。 リ説図 考 □表示する図形をデータとして持ち、それに基づいニューも作成している。リ説図 考	□SVG 内に図形を追加し、 HTML内に図形を選択する プルダウンメニューまたは ラジオボタンを置き、クリッ クしたとき選択された図形 が移動するようにしている。 リ 説 図 考 □表示する図形と選択メニ ューの内容を同一のデータ から作成していない。 リ 説 図 考	□SVG内に追加した図形が少なすぎる。 リ 説 図 考 □HTML内に図形を選択するプルダウンメニューまたはラジオボタンを置き、クリックしたとき選択された図形が移動する動作がおかしい。 リ 説 図 考

情報メディア専門ユニットI(演習) 第6回(5/30) プレゼンテーション

この回の予習に基づいてグループ内で議論したことや工夫した点について報告する。

グループメンバー学籍番号

評価	優れている	標準的	改良の余地あり
項目 発表 技法 (20%)	□はっきりと丁寧に説明していた。□発表の際に聴衆の反応を確かめていた。□間の取り方がよかった。	□説明が途切れることが 2, 3 か所あった。 □声が少し大きすぎたり小さすぎた。 □発表の際に聴衆の方をあまり見ていないか反応を確かめていなかった。 □決められた発表時間を少し外れた。 □機材の設定や準備に少し時間がかかった。	□声が小さすぎて聞き取れなかった。 □聴衆のほうを全く見ない、反応を無視して行った。 □間がない発表であった。 □発表時間が極端に短い、または長すぎた。 □手元の資料や PC 画面を見て発表していた。 □機材の取り扱いや発表の準備がほとんどできていなかった。
発表 構成 (30%)	□初めに発表内容に関する概要があった。 □発表内容の順序に必然性があった □各構成の部分のバランスが良かった。 □図や表を使い簡潔にまとめられていた。 □引用は適切である。	□文字だけの発表で、概略が少しつかみづらかった。 □図の内容が少し見づらかった。 □項目の内容の分量にばらつきが少しあった。 □スライドごとに情報の詳しさが一部異なりすぎていた。 □ページの分量が発表時間に対して少し足りない、または多すぎた。	□ほとんどのスライドで情報 量が少なかった。 □一つのスライドに文字を詰めすぎていた。 □図が大きすぎたまたは小さすぎた。 □スライドごとに情報の詳しさが異なりすぎていた。 □スライドの内容が情報ごとにまとまっていなかった。
発表 内容 (50%)	□内容は適切であった。 □図の使い方がよかった。 □SVGファイルのデモが適切であった。 □内容が自分の言葉で述べられていた。 □それぞれの項目の関連性とバランスがよかった。 □発表したいことが十分に説明されていた。 □自分の意見が明確であった。	□内容のごく一部に説明不足なところがあった。 □図が少なくて説明が少しわかりずらかった。 □SVGファイルのデモの内容が少し足りなかった。 □内容に関して他からの引用が少し多かった。 □それぞれの項目の関連性に少し不十分なところがあった。 □発表内容の必要性の説明が少し足りなかった。	□内容が少なすぎる。 □図を使用していないのでわかりずらい。 □SVGファイルのデモの全くなかったか足りなかった。 □スライドの記述と発言内容に差がありすぎる。 □内容が多すぎて散漫である。 □内容が引用ばかりで自分でまとめた形跡がなかった。 □内容の説明が不十分であった。